

## 富山県技術専門学院ニーズ調査

問1 あなた自身のことについて、ご記入又は該当項目に○をつけてください。

性別	1. 男	2. 女	年齢	歳	住所	市・町・村
これまでの 通算勤続年数			年	最終役職	1. 一般社員 2. 主任クラス 3. 係長クラス 4. 課長クラス 5. 部次長以上クラス	
離職時期	1. 1ヵ月以内 2. 3ヵ月以内 3. 半年以内 4. 1年以内 5. 1年より前					
求職活動開始時期	1. 1ヵ月以内 2. 3ヵ月以内 3. 半年以内 4. 1年以内 5. 1年より前					
勤務経験 ※直近のものを記入	業種	製造業	1. 食料品 2. 繊維製品関連 3. 木材・家具 4. パルプ・紙加工品 5. 印刷 6. 窯業・土石製品製造業 7. 化学(医薬)・プラスチック 8. 金属製品 9. 一般機械 10. 電子部品・デバイス 11. 電気機械 12. 輸送機械 13. 精密機械 14. その他製造業 ( )			
		非製造業	15. 運輸業 16. 建設業 17. 卸・小売業 18. 金融保険業 19. 電気・ガス・熱供給業 20. 情報通信業 21. 医療・福祉 22. 宿泊業・飲食サービス業 23. その他サービス業 24. その他非製造業 ( )			
	職種		1. 事務職 2. 営業・販売職 3. 専門技術職 4. 技能職 5. その他 ( )			
	勤務先業所の従業員数		1. 9人以下 2. 10～29人 3. 30～49人 4. 50～99人 5. 100～299人 6. 300人以上			

問2 あなたが就職したい業種を以下の業種（1～24）から選び、番号に○を付けてください。（○はいくつでも）

製造業	1. 食料品 2. 繊維製品関連 3. 木材・家具 4. パルプ・紙加工品 5. 印刷 6. 窯業・土石製品製造業 7. 化学(医薬)・プラスチック 8. 金属製品 9. 一般機械 10. 電子部品・デバイス 11. 電気機械 12. 輸送機械 13. 精密機械 14. その他製造業 ( )					
非製造業	15. 運輸業 16. 建設業 17. 卸・小売業 18. 金融保険業 19. 電気・ガス・熱供給業 20. 情報通信業 21. 医療・福祉 22. 宿泊業・飲食サービス業 23. その他サービス業 24. その他非製造業 ( )					

問3 あなたが希望する職種を以下の中から選び、番号に○を付けてください。（○はいくつでも）

1. 専門・技術職	2. 経営・管理職	3. 一般事務職
4. 営業・販売職	5. 警備・保安職	6. 生産技術・技能職
7. 単純労務職	8. その他 ( )	9. 職種にこだわりはない

問4 問2、問3でその業種・職種を希望する理由として近いものを1つ選んでください。(いずれかに○)

1. 自分の知識・技術や経験が活かせるから
2. やりがいのある仕事にチャレンジしたいから
3. 企業の求人状況等から就職しやすいと思われるから
4. 経験したことのない分野に興味があるから
5. 特に理由は無く、ただ何となく良さそうだから
6. その他 ( )

問5 あなたが就職するにあたって、どのような情報を参考にしていますか。該当するものを選び、番号に○を付けてください。(○はいくつでも、その他はカッコ内に記入)  
また、選ばれたものの中で最も重視するものには◎(二重まる)を付けてください。

**SNS**

1. ツイッター
2. インスタグラム
3. フェイスブック
4. ユーチューブ
5. その他 ( )

**ウェブサイト**

5. ハローワークインターネットサービス
6. 派遣会社
7. 企業等
8. その他 ( )

**フリーペーパー**

9. 求人情報誌
10. 折込チラシ
11. 新聞紙面広告
12. その他 ( )

**広報誌**

13. 県広報誌
14. 市町村広報誌
15. その他 ( )

**ポスター掲示**

16. ハローワーク
17. スーパーマーケット
18. コンビニエンスストア
19. 公民館
20. 体育館
21. 駅
22. 電車内・バス車内
23. ショッピングモール
24. その他 ( )

**CM**

24. テレビ
25. ラジオ
26. その他 ( )

**説明会等**

28. 企業説明会
29. 企業面接会
30. 就業体験会
31. その他 ( )

問6 あなたが仕事を探す上で、特に重視したいものを選び、番号に○を付けてください。(○はいくつでも)

1. 正社員・非正社員の区分
2. 収入
3. 適性にあった仕事
4. 時間・休日等の就業条件
5. 通勤条件
6. 仕事のやりがい
7. 仕事のハード具合(労働密度)
8. 職場環境
9. 仕事の外観(世間体等)
10. 知識や経験が活かせること
11. 安定して長く働けること
12. その他 ( )

問7 仕事を探す上で、今のあなたに足りないと思うことや必要だと思うことに近いものを選び○をしてください。(○はいくつでも)

1. 知識・経験
2. スキル
3. 資格
4. 学歴
5. 自由な時間
6. 求職活動資金
7. 身内の理解
8. 気力・体力
9. 目標
10. 特にない
11. その他(具体的に: )

### 富山県技術専門学院とは？

県立の職業能力開発校です。  
“県技専”と略して呼ばれます。

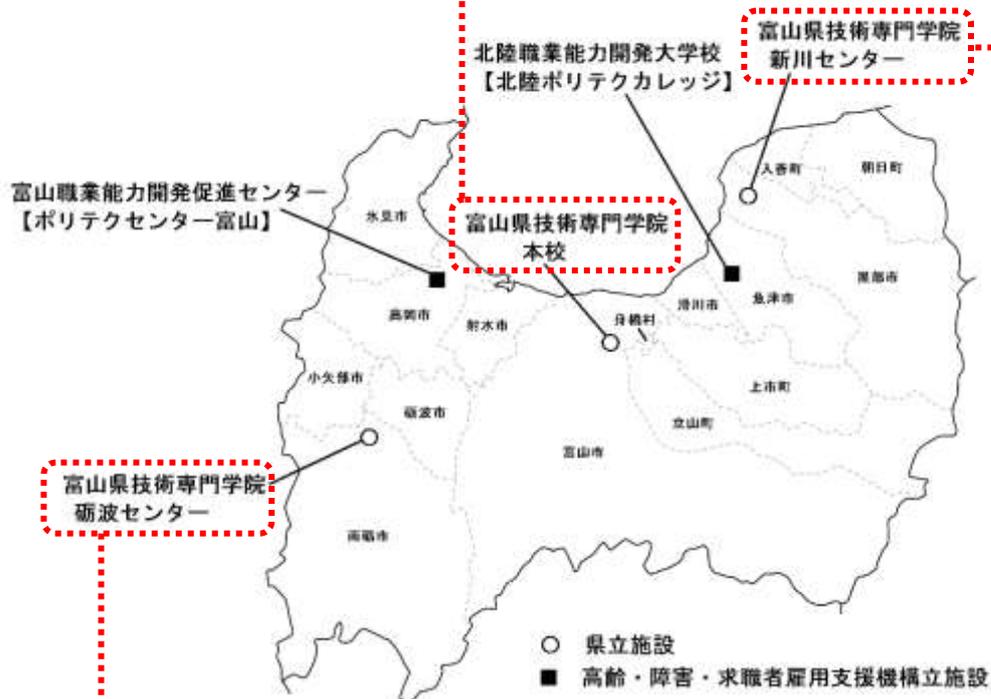
就業のために必要な職業スキルや知識などを習得できる「公共職業訓練」等を実施しています。

県内には国立のポリテクセンター富山・北陸ポリテクカレッジの2校に加え、県立の技術専門学院が3施設あります。

3施設のうち、県技専本校では学卒者向けの3科及び離職者向けの6科9コース、新川センターでは3科4コース、砺波センターでは3科を設置しています。

### 富山県技術専門学院 本校

対象	科名	定員	期間	開始月	
学卒者	自動車整備科	20	2年	4月	
	メカトロニクス科	20			
	電子情報科	20			
離職者	金属加工科（企業実習付コース）	10	1年	4月	
	金属ものづくり基礎科	10	6ヶ月	4,10月	
	造園管理科	20	6ヶ月	3,8月	
	環境エネルギー設備科（企業実習付コース）	（配管・電気コース）	10	1年	3月
			10	6ヶ月	3月
			10	6ヶ月	9月
	木材加工科（企業実習付コース）	（一般コース）	10	1年	7月
			10	6ヶ月	7,12月
	〇A事務科（販売実務コース）	（経理実践コース）	20	4ヶ月	4月
20			4ヶ月	7月	
20			4ヶ月	12月	



### 富山県技術専門学院 新川センター

対象	科名	定員	期間	開始月	
離職者	エコ住宅リフォーム科（企業実習付コース）	10	1年	4月	
		10	6ヶ月	4,10月	
	ビジネス実務科（パソコン・経理コース）	（会計実務コース）	20	4ヶ月	4,12月
			10	4ヶ月	7月
介護サービス科	20	2ヶ月	5,10月		

### 富山県技術専門学院 砺波センター

対象	科名	定員	期間	開始月
離職者	パソコン事務科	10	4ヶ月	4,12月
	簿記・会計科	10	4ヶ月	7月
	介護サービス科	20	2ヶ月	5,9月

問8 前ページで紹介した「富山県技術専門学院」のことについてお聞きます。求職活動として職業訓練を受講するとしたら、どのコースを受けてみたいですか。(○はいくつでも)

1. 自動車整備科【2年間】
2. メカトロニクス科【2年間】
3. 電子情報科【2年間】
4. 金属加工科（企業実習付コース）【1年間】
5. 金属ものづくり基礎科【6ヵ月間】
6. 造園管理科【6ヵ月間】
7. 環境エネルギー設備科（企業実習付コース）【1年間】
8. 環境エネルギー設備科（配管・電気コース）【6ヵ月間】
9. 環境エネルギー設備科（配管・制御コース）【6ヵ月間】
10. 木材加工科（企業実習付コース）【1年間】
11. 木材加工科（一般コース）【6ヵ月間】
12. エコ住宅リフォーム科（企業実習付コース）【1年間】
13. エコ住宅リフォーム科（一般コース）【6ヵ月間】
14. ビジネス事務科（パソコン・経理コース【4ヵ月間】）
15. ビジネス事務科（会計事務コース）【4ヵ月間】
16. O A事務科（販売事務コース）【4ヵ月間】
17. O A事務科（経理実践コース）【4ヵ月間】
18. O A事務科（生産事務コース）【4ヵ月間】
19. パソコン事務科【4ヵ月間】
20. 簿記・会計科【4ヵ月間】
21. 介護サービス科【2ヵ月間】

問9 前問の選択肢の中には無いコースで、もしあったら受けてみたいと思うものはどれですか。(○はいくつでも)

1. DX※・IT関連技術の使い方（活用方法）が習得できる
2. DX※・IT関連技術の作り方（開発方法）が習得できる
3. デジタルものづくりの技術・技能が習得できる
4. 土木分野の技術・技能が習得できる
5. 建設分野の技術・技能が習得できる
6. ビルメンテナンス関連分野の技術・技能が習得できる
7. CAD/CAM関連分野の技術・技能が習得できる
8. その他（ )

※ DX【Digital Transformation】

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革すること。業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立できる。

問10 前ページで紹介した「富山県技術専門学院」のことについてお聞きます。あなたは、以前から「富山県技術専門学院」のことをどの程度ご存じでしたか。(いずれかに○)

1. 全く知らなかった ⇒ 問11へお進みください
2. すこしだけ知っていた ⇒ 問11へお進みください
3. 知っていた ⇒ 問12へお進みください
4. 割と詳しく知っていた ⇒ 問12へお進みください
5. かなり詳しく知っていた ⇒ 問12へお進みください



問 1 5 あなたが受けたいと思う教育訓練の形態をすべて選んでください。(○はいくつでも)

1. 民間教育訓練機関の講習会、セミナーへの参加
2. 公共職業能力開発施設が行う教育訓練(県技術専門学院、ポリテクセンター等)
3. 専修学校、各種学校の講座の受講
4. 高等専門学校、大学、大学院の講座の受講
5. 各種通信教育
6. ラジオ、テレビ、専門書、インターネット等による自学・自習
7. リモート、オンデマンド<sup>\*</sup>等による受講(座学のみ)
8. その他( )

※視聴者の要求に応じて、動画や音声配信する形式

問 1 6 公共職業能力開発施設での教育訓練として、適正だと思う期間を1つ選んでください。(いずれかに○)

1. 1ヶ月程度
2. 3ヶ月程度
3. 4ヶ月程度
4. 6ヶ月程度
5. 1年程度
6. 2年程度
7. その他( )

問 1 7 公共職業能力開発施設での教育訓練は、どのような時間帯を希望しますか。(○はいくつでも)

1. 1日(9～16時)
2. 半日(午前)
3. 半日(午後)
4. 夜間(17～21時)
5. オンデマンド等で自由に
6. その他( )

ここからは<新たなコース、プログラムの導入>についてお聞きます。

問 1 8 あなたが再就職に向け新たな技術や資格などを習得するなら、ものづくり業種の以下の内容にチャレンジしたいと思いますか。興味のあるものに○を付けてください。(○はいくつでも)

1. CAD/CAMによる金属加工(溶断、溶接、穴あけ等)
2. CAD/CAMによる製品・部材の設計・NCプログラミング
3. CADによる住宅建築等の図面・3Dパース作成
4. CAD等によるクラフトデザイン、ハンドクラフト
5. その他( )
6. 興味がない

問 1 9 中高年齢者<sup>\*</sup>が未経験者でも入職しやすく肉体労働が少ないビルメンテナンス業種が人気ですが、あなたが再就職に向け新たな技術や資格などを習得するなら、以下の内容にチャレンジしたいと思いますか。興味のあるものに○を付けてください。 ※45歳以上 (○はいくつでも)

1. 清掃員(ビルクリーニング技能士などの資格)
2. 設備の保守管理ができる技術作業員(ビル設備管理技能士などの資格)
3. 電気設備の保守管理ができる技術作業員(第二種電気工事士などの資格)
4. 冷凍機械等の保守管理ができる技術作業員(第三種冷凍機械責任者などの資格)
5. 引火性の高い液体の保守管理ができる作業員(危険物乙種第4類危険物取扱者などの資格)
6. ボイラー設備の保守管理ができる作業員(二級ボイラー技士などの資格)
7. その他( )
8. 興味がない

引き続き、次のページにお進みください。

問 2 0 障害者の方におたずねします。 それ以外の方は問 2 1 にお進みください。

ご自身の障害の程度が、「就労に向けた職業訓練が通所等により受講できる」と思われる場合は次の問にご回答ください。

富山県技術専門学院の離職者訓練では、障害者の就労支援のため、障害者の職業訓練受講生を増やす取り組みを計画しています。

あなたが再就職に向け新たな技術や資格などを習得するなら、事務系以外の以下の内容にチャレンジしたいと思いませんか。興味のあるものに○を付けてください。（○はいくつでも）

1. ものづくり現場技術の習得
2. 清掃技術の習得
3. 販売実務の習得
4. 就業に係る基礎的技術の習得
5. その他（）
6. 興味がない

問 2 1 就職氷河期世代※等（ニート、フリーターの方を含む）の方におたずねします。 それ以外の方は問 2 2 にお進みください。 ※大学や高校卒業後の就職活動においてバブル崩壊の影響を大きく受けた概ね 35～50 歳の方

富山県技術専門学院の離職者訓練では、就職氷河期世代の就労支援のため、就職氷河期世代の職業訓練受講生を増やす取り組みを計画しています。

あなたが再就職に向け新たな技術や資格などを習得するなら、以下の内容にチャレンジしたいと思いませんか。興味のあるものに○を付けてください。（○はいくつでも）

1. ものづくり系の科を優先枠で受講
2. 事務系の科を優先枠で受講
3. 介護・福祉系の科を優先枠で受講
4. どのような業種・職種が自分に合うか、複数の訓練科を体験できるコースの受講
5. その他（）
6. 興味がない

問 2 2 富山県技術専門学院の情報を伝えるために、どのような広報媒体が効果的だと思いますか。

（○はいくつでも）

- |              |                                 |                |
|--------------|---------------------------------|----------------|
| 1. Twitter   | 2. Instagram                    | 3. YouTube     |
| 4. LINE      | 5. FaceBook                     | 6. 県や学院のHP     |
| 7. 市町村などの広報誌 | 8. フリーペーパー                      | 9. パンフレット配布    |
| 10. ポスター掲示   | 11. 求職者・企業へのDM                  | 12. TV・ラジオCM   |
| 13. イベント開催   | 14. ラッピング広告                     | 15. ノベルティグッズ配布 |
| 16. わからない    | 17. その他（ <input type="text"/> ） |                |

問 2 3 富山県技術専門学院で県が実施する公共職業訓練に対するご意見・ご要望があれば、自由にご記入ください。

ご協力いただきありがとうございました。